

## 「ごみの分別」&「公園清掃」町内クリーン活動

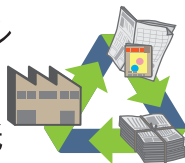
### ごみの分別勉強会(環境事業推進委員)

6月11日(月)、町内会館にて「ごみの分別」に関する勉強会をおこないました。ここでは資源循環局の職員から、燃やすごみの中に含まれる紙類やプラ類の分別について説明がありました。その一部をご紹介します。



#### ■古紙の分別

燃やすごみの中には、「資源物」として出せる古紙が混入しています。たとえば、レシートやダイレクトメール、シュレッダーした紙など。これら「分別対象」の古紙はリサイクルすることができます。



ただし、汚れた紙や匂いの付いた紙(アイスクリームの紙製容器など)、裏側が銀色の紙パックなどはリサイクルには向きません。

このような『分別対象外』の紙類は、燃やすごみとして出しましょう。

燃やすごみの中には、「分別対象」の古紙が9.2%、『分別対象外』の紙類が16.4%含まれているそうです。(注)

単に紙類が入っているからといって、すべてが分別不良というわけではありません。

(注) 出典：平成27年度組成調査(横浜市資源循環局発行「きれいなまちに」)

#### ■ミクシヨナリーで検索

ミクシヨナリー

検索

ミクシヨナリーは、横浜市の『ごみ分別辞典』のことです。パソコンやスマートフォンで検索すると、簡単にごみの分別方法を調べられます。

分別に関するパンフレット『ごみと資源物の分け方・出し方』もありますので、一度目を通してみてはいかがでしょうか。パンフレットは、泉区役所の資源化推進担当窓口にあります。

町内会では啓発を目的に、ごみ分別の勉強会を年に2回実施していますので、ぜひご参加ください。参加者には環境事業推進委員さんから、ごみ袋が5枚ずつ配られました。



### 公園清掃(公園管理部・公園愛護会)

5月13日(日)、和泉町第二公園の清掃をおこないました。組長さんや役員、公園管理部部員など、約50人が参加し、1時間半ほどかけて公園の雑草を取り、落ち葉を集めました。



清掃前の状態



すっかりきれいになりました

公園管理部部長さんは「公園は町内会の行事にも利用されるし、いろいろな人が集まる場所

なのできれいにしていきたい」と話してくれました。

和泉町第二公園は毎月の第2土曜日に、中田西一丁目公園は第2・第4金曜日に、公園愛護会のメンバーが花壇の手入れや清掃をしています。



落ち葉や刈った草をまとめます。たくさん集まりました。



#### 【速報】和泉町第二公園が、花壇に多年草を

植える事業のモデルケースに選ばれました。泉区では初めての試みとのことで、6月18日に花壇設置作業がおこなわれました。これから種類も増えていくそうです。